

	項目	内容
防水性	耐衝撃試験の水密性	500gの重り1.0mから落下後水圧981kPa(10kgf/cm ²)で漏水無し
	砕石転圧後の水密性	転圧時間10分、水圧490kPa(5kgf/cm ²)で漏水無し
	継ぎ目の有無	シームレスで継ぎ目無し 強接着であるため万一の破損部からの水の横走り無し
物性	引張り強さ	13.2N/mm ²
	伸び率	382%
	引裂き強さ	62.8N/mm
	接着性(耐コンクリート)	2.1N/mm ² (下地コンクリート材破)
	下地亀裂抵抗	20mm幅以上の亀裂に追随する
	繰返し伸縮追従性	1.0mm幅の2,500回繰返し伸縮に追随する
	遮塩性	透過塩分検出せず
	耐圧縮性	10%変形/荷重4.9N/mm ²
	硬度	Shore A 85
	溶出性	環境庁告示第46号(平成3年「土壌環境基準に係わる対象物質27種」) の溶出試験に合格
施工性	施工期間	超速硬化、早期物性発現のため短期間
	下地形状適応性	立面、天井および複雑な形状に関係なく施工できる

※試験値



地下構造体シームレス防水

CVスプレー工法

■お問い合わせ先

販売・製造

株式会社 ダイフレックス

レジテクト事業部

〒160-0023
東京都新宿区西新宿3-6-4 東照ビル3F
Tel.03-5381-0666 Fax.03-5381-0670

札幌営業所 Tel.011-708-7734 Fax.011-746-3120

中部営業所 Tel.058-296-3271 Fax.058-296-3272

大阪営業所 Tel.06-6292-0533 Fax.06-6292-0522

福岡営業所 Tel.092-433-1090 Fax.092-433-1101

本社

〒163-0823
東京都新宿区西新宿2-4-1
新宿NSビル23F 私書箱第6086号

MFG事業所つくば工場

JIS A6021表示認定工場 ISO9001・ISO14001認証取得

地下の諸条件を克服し、理想の外防水を実現する新工法

地下構造体への外防水は、躯体内部への水の侵入を防ぐと共に塩分などを含んだ水から躯体を保護するために必要不可欠な工法です。しかし、施工面の凹凸、不十分な乾燥、セパレータ等の突起物、埋め戻しの際の土圧など、地下特有の諸条件が、従来の防水工法では大きな障害となってきました。超速硬化スプレーアップシステムによるハイポリマーウレタンゴム成膜技術により、躯体を高い性能で被覆し、信頼性の高い防水効果、保護効果を実現したのがダイフレックスの外防水工法です。

[技術審査証明取得第 0422 号]
[NETIS 登録「地下防水工法」TH-980010-A]
[阪神高速新技術登録 公団コード 0119900]

CV スプレー工法の特徴

1 工期・工費削減のローコスト工法

防水先施工は下地を作らず SMW 等の山留め壁に直接施工するため、防水下地に要した工期、工費を削減できます。また、防水後施工は、躯体にしっかりと接着するため、埋め戻しの際の保護材が必要なく、工期、工費を削減できます。

2 複雑な形状もシームレス完全防水

超速硬化スプレー施工のため、シームレスで水密性の高い防水層を形成できます。しかも、セパレータ、中間杭廻りなどの複雑な形状も確実に接着してトレースするため、水が内部に入るのを防ぎます。

3 均一、高物性メンブレン防水

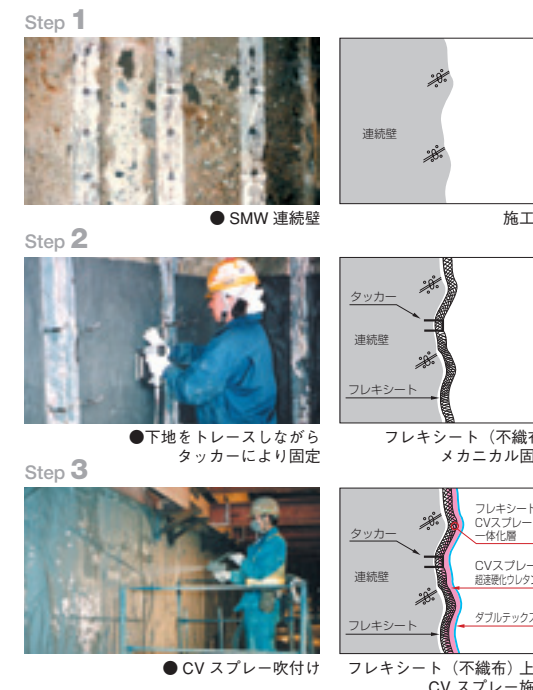
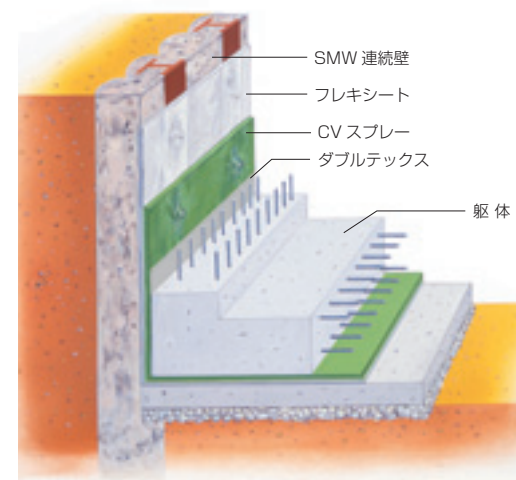
機械管理された施工システムにより、一定量材料分が供給され、外気温などの作業環境に左右されることなく、均一で高品質な塗膜物性を実現します。また、MQC (防水層品質管理) システムの採用により目視による膜厚管理が可能となりました。(※特許出願中)

4 優れた耐久性

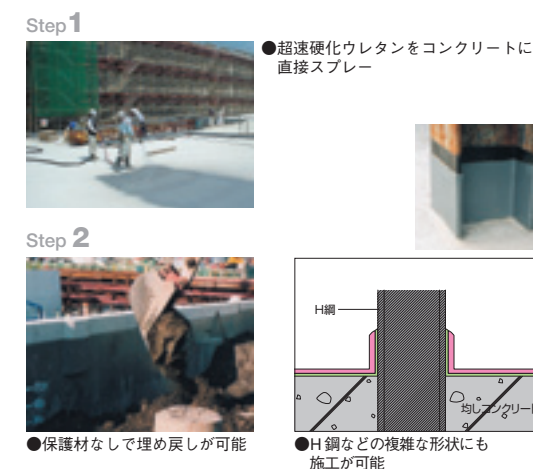
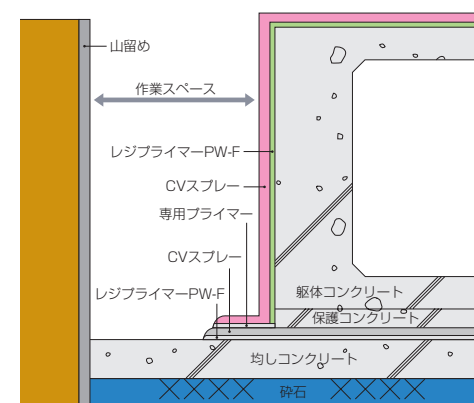
80℃の加熱処理および-50℃の環境下において物性低下することはありません。また、成膜したものは塩分が全く透過せず、さらに海水中においても接着性能は低下しません。

工法 CV スプレー工法

防水先施工

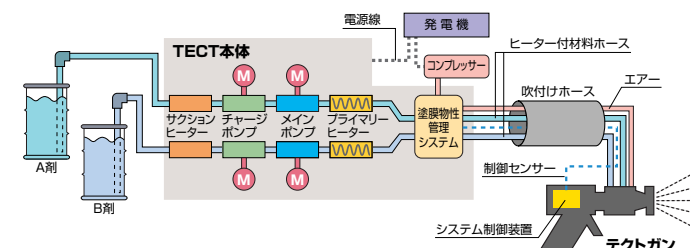


防水後施工



テクトマシン

TECT (テクト) は従来オペレーターの目視や経験に頼っていたマシンを温度・圧力・流量のデータをフィードバックし記録するだけでなく、自己診断し制御する【塗膜物性管理システム】を内臓。施工品質に対して大きな信頼を得ることができます。



仕様

CVスプレー (防水先施工)

工程	材料名	標準使用量(/m ²)	備考
1	フレキシシート(不織布)	1.05m	
2	タッカー	5本以上	
3	補助テープ	0.7m	
4	CVスプレー (膜厚2.0mm以上)	2.55kg	塗り継ぎが発生した場合は、専用プライマーを使用して下さい。
5	ダブルテックス	0.2~0.3kg	

●CVスプレーの比重は約1.0です。

CVスプレー (防水後施工)

工程	材料名	標準使用量(/m ²)	備考
1	レジプライマーPW-F (セメント添加)	※0.2kg	※下地によりプライマーの吸い込みが著しい場合は2回施工して下さい。
2	CVスプレー (膜厚2.0mm以上)	2.55kg	

●CVスプレーの比重は約1.0です。